

ランプ一覧表

遠赤外線 Infrared		紫外線 UVA		紫外線 UVB	
生体には見えない光で、体の芯まで温める		代謝と脱皮を促進させる		体内でビタミンD3を合成し、骨の健康を保つ	
ミニック 20.40.60W ブラック ホワイト (A)	ヒーティングランプ 60W (B)	マイクロサン 28.53W (G)	UVBが足りない とどうなるの？ ※くる病などになり やすくなるよ 骨が柔らかくなり、 変形したり、曲がっ た骨は元に戻らな いよ		
マイクロインフラレッド 20.40W (C)	ストロングムーンライト ランプ 20.40.60.100W (E)	ストロングバスキングスポット ランプ 20.40.60.100W (F)	UV マーキュリーランプ 80.100W (H)	HID ランプ 35.50.70W (I)	
ストロングインフラレッド ヒートランプ 20.40.60.100W (D)		セット時のイメージ写真			

(A) ミニック ミニックは直径 4 cmの小型の赤外線保温球です。赤い光を出しながら赤外線を発するインフラレッドと違い、光を出さず赤外線のみを出すのが特徴です。光を出さないため昼夜問わずお使いいただける他、非常に小型であるため幅広い飼育環境に対応できます。爬虫類、両生類、鳥類、哺乳類、虫類等に使用できます。また電球に比べ長寿命です。	(B) ヒーティングランプ 反射鏡を用いて赤外線によるホットスポットをつくります。可視光線を発しないので、生体の生活に影響を与えることなく昼夜ご使用できます。ソケット付近の特殊構造や反射鏡を使用し、効率を上げる事より安全なワット数で昼夜使用しても灯具に与えるダメージが少ないです。発熱部分はカバー内に入っており、直接触れる事のない安全性の高い構造です。	(C) マイクロインフラレッド ストロングインフラレッド ヒートランプ インフラレッドは赤外線を発するランプです。インフラレッドの赤い光はほとんどの生体からは見えないため、夜間つけても生体の活動サイクルに影響ありません。また赤外線が生体の体内から効率的に温めます。爬虫類、両生類、鳥類、哺乳類、虫類等幅広い生体で使用できます。	(E) ストロングムーンライト ランプ ムーンライトランプは月の光を再現したやわらかな紫色の光を発する夜間保温球です。夜行性の生体には無理なく使用でき、夜間点灯していても眩しくありません。インテリアも損ねません。またバスキングランプやインフラレッドと併用して夜間専用保温球としてもお使いいただけます。
(F) ストロングバスキング スポットランプ バスキングランプは、UVAを含みホットスポットを作ったりケージ内の温度をあげることができます。また、ケージ内に温度の高低差を作ることによって快適な生体の生活を促します。ホットスポットを作る際にはランプの下にレンガや石を置くとより効果的です。	(G) マイクロサン マイクロサンは小型のハロゲンランプです。熱と光を発する他、UVAと微量のUVBも照射することができます。日光浴をする生体全般にお使いいただけます。紫外線の照射によって生体の食欲増進効果、脱皮の促進、色揚げ効果、羽、爪のツヤ、ハリが期待できます。UVを少量必要とする生体に非常に適しています。	(H) UVマーキュリーランプ 紫外線 UVA/UVB を強力に照射するドイツで開発された安定器内蔵型ランプです。これ1台で紫外線の照射と保温ができます。反射鏡の特別な設計により熱効率を強化。内蔵されている高性能安定器により、長期間高レベルのUVを照射。太陽に近い最適な色温度 (5000K) トゲオアガマやフトアゴヒゲトカゲなどの照射温度を高くしたい方におススメ。	(I) HID ランプ 特別設計の反射鏡と組み合わせ 70,000Lux を実現。圧倒的紫外線量 70W=1580μW/qcm (15cm)。安定器内蔵型UVランプ(マーキュリーランプ)と比較し、約7倍(同ワット数比較)の紫外線量です。生体のベストコンディションを創りだす太陽光を超えた光。太陽光に近い最適な色温度 (5000K) 一目瞭然の美しさ。生体の色も極めたい方に！